

令和5年度宇佐市立中学校修学旅行事業委託仕様書

下記を熟覧のうえ、次の行程について見積してください。

記

1 業務名 令和5年度宇佐市立中学校修学旅行事業委託

2 業務の目的

- ①校外での集団行動や班別研修を通じて、社会性・協調性を身につけるとともに自ら行動できる積極的な姿勢を培う。
- ②様々な体験を通して関西の自然、文化、歴史について理解を深める。
という目的を達成できる修学旅行を企画する。

3 業務の概要

- (1) 旅行中の全体計画（行程表）の作成と実施（添乗も含む）
- (2) 旅行中の交通手段及び訪問施設等の確保
- (3) 体験学習等の現地でのサポート
- (4) 修学旅行に係る危機管理、トラブルへの対応・処理及び相談
- (5) 事業実施に係る諸手続等
- (6) 生徒及び保護者への事前説明及び各種資料の作成・提供
- (7) 実施期間中の参加者の一般的な健康管理

4 旅行期日 令和5年9月

	北部中	西部中	長洲中	宇佐中	駅川中	安心院中	院内中
希望	9月20日 ～9月22日	9月18日 ～9月20日	9月10日 ～9月12日	9月6日 ～9月8日	9月13日 ～9月15日	9月3日 ～9月5日	9月13日 ～9月15日

5 旅行先 関西方面（基本形）

(1日目) 7:00 学校発 小倉発 (昼:お弁当) 新大阪着
13:00～15:00 奈良公園 (東大寺・大仏殿) 妙心寺・隣華院
17:30 ホテル着

(2日目) 京都市内班別タクシー研修 (7時間)

(3日目) 9:30～15:00 ユニバーサルスタジオジャパン(昼:各自)
20:00 学校着

※見学地や時刻等は、各学校の要望によって変更の可能性がある

6 交通機関 新幹線、貸切バス、タクシー、(臨時列車)

7 参加者予定人数

	北部中	西部中	長洲中	宇佐中	駅川中	安心院中	院内中
生徒	男 32 女 25 計 57	男 59 女 63 計 122	男 37 女 40 計 77	男 20 女 19 計 39	男 66 女 56 計 122	男 17 女 18 計 35	男 15 女 15 計 30
教職員	7	9	8	5	9	5	5

8 宿舎の条件

- (1)安全・衛生・環境が十分配慮され、消防法の定める安全基準を満たしている施設であること。
- (2)生徒指導を徹底する上で、分宿・他校との同宿は避けること。
- (3)旅行中の安全と健康に配慮し、疲労回復のため、十分な広さを確保すること。また、全員が同時に集合できる部屋（スペース）があること。
- (4)連泊を希望する。部屋は同じフロアで、できれば1フロア貸し切りが望ましい。それが不可能であり一般客と同日利用となる場合には、棟やフロア等で明確に区分できること。
生徒の掌握、支援のため、部屋は生徒・引率教員は3～4人部屋で、予備室として2部屋（男女別）、引率責任者の部屋として1部屋お願いしたい。
- (5)排泄、入浴等に支援が必要な生徒がいる場合は、部屋に広い浴室があり、トイレは別で洋式（ウォシュレット機能）がよい。
- (6)浴場が衛生的で、十分な広さが確保されていること。
- (7)旅行賠償保険に加入していること。
- (8)食事は、1泊2食(夕・朝食)付きで献立のバランス、調理方法、アレルギー対応(別メニュー対応)、衛生面の配慮がなされ、変化に富んだものであること。
- (9)近くに医療機関(病院等)があること。
- (10)AED（自動体外式除細動器）を備え、緊急時に使用できる状態であること。
- (11)京都市中心部のホテルを希望する。

9 食事について

	朝食	昼食	夕食
1日目		弁当(旅行業者が準備)	ホテルが準備
2日目	ホテルが準備	生徒各自で購入	ホテルが準備
3日目	ホテルが準備	生徒各自で購入	弁当(旅行業者が準備)

10 旅行経費

- (1)旅行経費については、生徒及び引率教員1人あたりの旅行経費は6万5千円以内とする。(消費税及び地方消費税を含む)

11 その他遵守事項

- (1) 関西でのバスは、全行程同一会社とする。
- (2) 保険について、以下の項目で金額を提示すること。
 - ・ 死亡保障
 - ・ 後遺障害
 - ・ 追加支払
 - ・ 入院特別保障
 - ・ 個人賠償責任
 - ・ 救援者費用等
- (3) インフルエンザや新型コロナウイルスなど感染症の拡大や災害など突発的事由で予定よりの実施が難しくなった場合の対応について、旅行のキャンセルや日程変更の可能性も含めて提示すること。
- (4) 保護者による旅費の積み立てが可能な場合提示すること。